

平成22年度産学連携共同研究成果報告

レイニング樹脂によるノンクラスプ義歯製造に関する共同研究

佐野 裕子 (産学連携委員長)

総括研究代表者

明倫短期大学歯科技工士学科長 教授 河野正司

明倫短期大学

共同研究者 佐野裕子, 野村章子, 金子潤, 丸山満,
伊藤圭一

東伸洋行株式会社

研究代表者 開発管理部 根岸政明

共同研究者 吉岡照枝 山本土郎 馬場勝也 奥山茂

沖歯科工業株式会社

研究代表者 生産部デンチャー課 竹部茂

金属クラスプを使用しないことにより装着感や審美性に優れ、また金属アレルギー対策としても注目を集めているノンクラスプ義歯に関する産学連携共同研究は、本年度3症例を実施した。平成20年8月から開始した附属歯科診療所での研究対象の患者数は、目標の臨床症例総数20症例を完了した。

新材料を使用したノンクラスプ義歯の調査期間は1年半としているが、現在まで支台歯周囲の歯周組織および顎堤粘膜に変化は認められず、クラックや着色等の不具合も報告されてない。経過観察を継続している。

一方、装着感や義歯の着脱の容易さ、審美性の向上の点において、患者さんの満足度は非常に高い。今後、臨床応用の評価をへて研究成果の情報発信、技術の普及に努めたい。

その他の研究成果について次に記す。

・デンタルダイヤモンド2011年7月号に掲載

タイトル:『新・臨床に役立つ"すぐれもの"』レイニング樹脂N製ノンクラスプデンチャー・二色成形義歯
筆者:金子潤教授

概要:ピンクとクリアの2色の樹脂を使って、更に審美性に優れたノンクラスプ義歯を臨床で提供した。

・にいがたインターネットテレビ2011年8月から配信中
タイトル:『プロジェクトNIIGATA』明倫短期大学
発機能性素材を使った義歯

出演者:野村章子教授, 根岸政明部長, 竹部茂課長

概要:本共同研究について新潟市が運営するにいがたインターネットテレビから取材を受け、明倫短期大学・東伸洋行株式会社・沖歯科工業株式会

社による連携共同研究の内容をWeb上で配信している。

・新潟国際ビジネスメッセ2011出展 (2011/10/27(木)・28(金) 新潟市産業振興センター, 産学連携ゾーンのF-8明倫短期大学ブース)

今までの常識を覆すような新デザインのIREBAノンクラスプ義歯と新素材レイニング樹脂Nの特徴を紹介した。また、患者さんの感想やIREBA製作にかけるスタッフの思いや技術も紹介した。